

水戸

## 空き店舗情報サイト開設

### マッチング強化を図る

水戸商工会議所（茨城県）は2月25日、水戸市内の空き店舗と出店希望者のマッチングを推進するため、空き店舗情報を発信するウェブサイトを「水戸まちなか空き店舗ナビ」を開設した。

同市は中心市街地の空き店舗率が18・7%（2019年）であり、市は「中心市街地活性化

基本計画」に基づいて、空き店舗対策を進めている。同所もかねてより空き店舗を活用して演劇などのイベントを開催したり、地域の交流を促進する「まちの駅」を運営したりとにぎわい創出に尽力してきた。しかし、一

過性の集客にとどまっていたことから空き店舗と出店希望者とのマ

ッチングを図る「空き店舗見学ツアー」を18年に開始。毎回定員を上回る申し込みがあり、実際にマッチングにつなげた例もあるなど効果を上げてい

る。今回、情報サイトの開設により、ツアーとの相乗効果を狙う。同サイトではイメー

水戸まちなか空き店舗ナビトップページ



件もあるほか、中心市街地を四つのエリアに分け特徴を詳しく紹介する「エリア特集」コーナーや、補助金・融資制度を紹介するコーナー、見学ツアーコー

空き店舗見学ツアー。新規出店者が参加者へ助言



ナーなどを設けている。開設後間もないが、掲載物件に関する問い合わせはすでに多く寄せられており、空き店舗の解消に期待が寄せられている。

